

# 🚶 藤沢・鎌倉古刹と切通し巡り 🚶

日時:2019年10月23日(水) 天候:晴れのち曇り 13000歩 約10Km

集合:湘南モノレール大船駅東口広場 10時

コース:大船駅(モノレール)→湘南深沢駅→青蓮寺→西公園→プラタナス通り→腰越配水池→東公園→岩屋不動尊→  
泉蔵寺→諏訪神社→密蔵寺→本蓮寺→常立寺→湘南江ノ島駅(解散)

参加者:仲(L) 平嶋(SL) 佐藤よ 神谷 平石 熊坂 大平 熊島 小林 清水正 小島 福士 市村 畠 岩元 吉岡  
鈴木司 上田 計18名

このところ雨模様の日が続いたが、珍しくこの日は朝から雲一つない青空に恵まれた。リーダーをやるのは久しぶりの仲さん、持ってますね～！ 集合場所のモノレール大船駅東口広場、場所が分らず朝から駅の周りをウロウロ、電話で教えてもらいようやく皆さんの元へ。一瞬日にちを間違えたかと焦った！ 定刻には全員揃い、モノレールに乗り湘南深沢駅へ。ホームからは初冠雪となった富士山の姿が望め清々しい気分。そういえばこのモノレール、今ではスイカが使えるようになり便利になった。 駅を出て谷戸坂の切通しへ向かうが、途中丘陵地の分岐で一人別の道を辿ることに。これがその後“大事件”になるとは・・・この切通し、住宅開発で今は通行禁止となっていた。“行方不明者”が気にかかるも次の青蓮寺へ向かう。ここではご住職の有難い法話を聞き、予定を変更し境内でランチタイムとなったが、早速捜索隊を編成。食事もとらずに出発したものの携帯も繋がらず発見できなかった。(結局東公園で無事合流できたが・・・)

弘法大師が岩穴で修業したという岩屋不動尊から常立寺まで、観光で訪れる人も少ないような古刹を巡ったが、落ち着いた佇まいの寺が多く、ゆったりとした気分で秋の一日を楽しむことができました。

<フォトレポート 小島>



女優木暮実千代手植えの愛染かつらがあある密蔵寺にて。古刹巡りのご利益か、皆さんが仏様のように見えます！？



モノレール東口広場で熊坂さんのストレッチから。



観音さまも見守ってくれています。(今日一日直しく！)



仲し & 平嶋SL。仲さんは久しぶりのリーダーです。



スイカが使えて便利になったモノレール改札。



車内はシニアの遠足気分！



5分ほどで湘南深沢駅に到着です。



ホームからは初冠雪の富士山が見えた。



この先から丘陵地へと入る。



この辺りは綺麗な住宅が並んでいます。



今回この道は通らず。だが一人別れて上って行った！



台風の後遺症か枯葉の多い山道。



路傍には庚申塚も見られる。



山道を抜け日当たりの良い道へ。

※ここで合流予定の一人を待つも姿が見えず。連絡を取ろうと携帯にかけるが繋がらず“行方不明者”と認定！



丘陵地は開発され新興住宅地に。



まだ真新しい住宅が並んでいる。



皆が心配するも未だ連絡取れず。



谷戸坂の切通し。正式には「手広切通し」という。



反対側から。短いが腰越と片瀬村を結ぶ旧道だった。



青蓮寺に到着。鎖大師ともいわれる。



本堂でご住職から“長〜い”話を伺うことに。



了解を得て境内でランチタイムとなりました。



こちらは日差しを避けて日陰でランチ。



“不明者捜索隊”も戻り遅いランチとなった。



食後は日向ぼっこ？ むしろ暑いくらい。



午後の部スタートです。抜けるような青空。



片瀬山の住宅街。遥かに海が望める。



丘陵地だけにどこを向いても坂だらけ！



東公園。“不明者”と合流。電池が切れていたそうです。



合流出来てホッとするリーダー。(お騒がせなことです)



心配した皆さんもやれやれと再スタート。



ススキの向こうに光る海。



下りは楽だが足に来る。



また階段が。片瀬山は高かった！



岩屋不動尊に着きました。ここでもまた階段！



あの弘法大師が穴居修行したところです。



次は泉蔵寺に入ります。船村徹の墓がある？



名古屋城の金のシャチホコには敵わないが・・・



まるで京都清水の舞台のような建物があった。ここは寺か？坂道に並んで集合写真を撮った。(身体が斜めに)  
<諺：清水の舞台から飛び降りる>

清水寺には高い崖に張り出して作られた舞台があり、その崖から飛び降りると所願成就のときに怪我をせず済み、もしくは死んで成仏できるといわれ、身を投げる者が絶えなかったという。この舞台には釘が一本も使われていないが、ここも見たところ同様な造りになっているようです。



ここは諏訪神社。以前来たことが。



この長い階段・・・思い出した！



この先はいつも閉じられている。



次は密蔵寺です。洒落た山門がお出迎え。



皆を代表してお参りする重鎮。(ご利益がありますように)



境内には木暮実千代が植えた愛染かつらが。



弁財天道標。この道は江の島へと通じる。



本蓮寺。長い参道が続く京風の寺。



皆さんが見ているのは大銀杏。(写真を撮り忘れた)



最後は常立寺です。緑の木々が目に優しい寺。



ここにはモンゴル出身の力士達も参拝に訪れる。



お立ち台の晴れ姿！熊坂さんのクールダウン。



皆さんは参道に並んで・・・仏罰が当たるかも！



ゴールの湘南江ノ島駅で解散。お疲れ様でした。



新装なった駅の5階テラスより。大山が見えた。

### <今日の一言>

とにかくこの日は一人の為に、全員が心配することになりました。連絡が取れないので、ガケから落ちたのでは、山道で迷ってあらぬ方向に行ったのでは・・・と。ご本人はケロリとしていましたが、ウォークに参加する前には、携帯の充電を忘れないようにしましょう。また携帯ラジオ・ライト・非常食等も万一のことを想定し常に持参したいものです。(3・11で実際に役立ちました)

リーダーはじめ捜索に出掛けられた皆さん、大変お疲れ様でした。

END